

議案第22号

小松市立学校通学区域規則の一部を改正する規則について

このことについて議決を求める。

記

小松市立学校通学区域規則の一部を改正する規則を次のとおり制定する。

令和4年 月 日

小松市教育委員会

小松市立学校通学区域規則の一部を改正する規則

小松市立学校通学区域規則（平成31年小松市教育委員会規則第6号）の一部を次のように改める。

別表（第2条関係）中

「

八日市町	八日市町 地方	龍助町	◎下牧町 辛 字なし
------	------------	-----	---------------

」を

「

八日市町	八日市町 地方	龍助町	◎下牧町 辛 字なし	[南末広町]
------	------------	-----	---------------	--------

」

に改める。

附 則

この規則は、令和5年1月1日から施行する。

小松市立学校通学区域規則（平成31年小松市教育委員会規則第6号）新旧対照表

現行

中学校	小学校	通学区域に属する町名〔 〕は通称町名									
(略)		(略)	(略)	(略)							
芦城		打越町	漆町	沖町	金屋町	佐々木町	〔鹿町〕	八幡	若杉町		
	芦城	相生町	旭町	芦田町 一～二丁目	飴屋町	有明町	育成町	上寺町	上本折町	幸町 一～三丁目	栄町
		桜木町	清水町	城南町	白嶺町 一～三丁目	末広町	大文字町	宝町	寺町	寺町地方	土居原町
		西町	錦町	西本折町	白山町	東町	光町	日の出町 一～四丁目	日吉町	福乃宮町 一～二丁目	古河町
		本町 一～五丁目	本鍛冶町	本大工町	本大工町 一～二丁目	三日市町	三日市町地 方	向野地方	本折町	大和町	八幡町
		八日市町	八日市町地 方	龍助町	◎下牧町 辛 字なし						
	(略)	(略)									

改正後（案）

中学校	小学校	通学区域に属する町名〔 〕は通称町名									
(略)		(略)	(略)	(略)							
芦城		打越町	漆町	沖町	金屋町	佐々木町	〔鹿町〕	八幡	若杉町		
	芦城	相生町	旭町	芦田町 一～二丁目	飴屋町	有明町	育成町	上寺町	上本折町	幸町 一～三丁目	栄町
		桜木町	清水町	城南町	白嶺町 一～三丁目	末広町	大文字町	宝町	寺町	寺町地方	土居原町
		西町	錦町	西本折町	白山町	東町	光町	日の出町 一～四丁目	日吉町	福乃宮町 一～二丁目	古河町
		本町 一～五丁目	本鍛冶町	本大工町	本大工町 一～二丁目	三日市町	三日市町地 方	向野地方	本折町	大和町	八幡町
		八日市町	八日市町地 方	龍助町	◎下牧町 辛 字なし	〔南末広 町〕					
	(略)	(略)									

議案第23号

ひととものづくり科学館条例の一部を 改正する条例について

ひととものづくり科学館条例の一部を改正する条例を次のように制定する。

ひととものづくり科学館条例の一部を改正する条例

ひととものづくり科学館条例（平成25年小松市条例第号）の一部を次のように改正する。

第6条第1項中「，ものづくり・科学体験展示ホール，科学実験室又は技術工作室(以下「観覧施設」という。)」を削り，同条第2項及び第4項中「，観覧施設」を「，3Dシアターホール」に改める。

別表第1の備考中第5項を削る。

別表第2を次のように改める。

別表第2（第6条，第20条関係）

区分	年間パスポート料金(1件につき)
大人	3,000円
高校生以下	1,500円

備考 年間パスポートの有効期間は，交付の日から起算して1年間とする。

ただし，有効期間の満了の日が科学館の休館日に当たるときは，その直後の休館日以外の日を有効期間の満了の日とする。

附 則

(施行期日)

- 1 この条例は，令和5年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この条例による改正後の観覧料及び年間パスポート料金（以下「観覧料等

」という。)に係る規定は、この条例の施行の日以後に納付される観覧料等について適用し、同日前に納付される観覧料等については、なお従前の例による。

(準備行為)

- 3 この条例による改正後のひとものづくり科学館条例の施行のために必要な準備行為は、この条例の施行の日前においても行うことができる。

ひとつものづくり科学館条例（平成25年小松市条例第3号）新旧対照表

現行	改正後（案）
<p>(観覧料)</p> <p>第6条 3Dシアターホール、<u>ものづくり・科学体験展示ホール</u>、<u>科学実験室又は技術工作室</u>(以下「観覧施設」という。)を利用しようとする者は、あらかじめ別表第1に定める観覧料を納付しなければならない。ただし、市長が相当な理由があると認めるときは、観覧料を後納することができる。</p> <p>2 市長は、<u>観覧施設</u> _____ を1年間利用することのできる年間パスポート(以下「年間パスポート」という。)を発行することができる。</p> <p>3 年間パスポートの交付を受けようとする者は、交付の際に別表第2に定める年間パスポート料金を納付しなければならない。</p> <p>4 年間パスポートを提示して、<u>観覧施設</u> _____ を利用しようとする者は、第1項の規定による観覧料を前納したものとみなす。</p> <p>別表第1(第6条, 第20条関係) 【別記1 参照】 備考</p>	<p>(観覧料)</p> <p>第6条 3Dシアターホール _____</p> <p>_____</p> <p>を利用しようとする者は、あらかじめ別表第1に定める観覧料を納付しなければならない。ただし、市長が相当な理由があると認めるときは、観覧料を後納することができる。</p> <p>2 市長は、<u>3Dシアターホール</u> _____ を1年間利用することのできる年間パスポート(以下「年間パスポート」という。)を発行することができる。</p> <p>3 年間パスポートの交付を受けようとする者は、交付の際に別表第2に定める年間パスポート料金を納付しなければならない。</p> <p>4 年間パスポートを提示して、<u>3Dシアターホール</u> _____ を利用しようとする者は、第1項の規定による観覧料を前納したものとみなす。</p> <p>別表第1(第6条, 第20条関係) 【別記1 参照】 備考</p>

- 1 「大人」とは、15歳に達した日以後の最初の3月31日が終了した者のうち、「高校生」(高等学校、高等専門学校及び専修学校に在学する生徒並びにこれらに準じる者をいう。)以外の者をいう。
- 2 「高校生以下」とは、3歳以上の者で、「大人」以外の者をいう。以下同じ。
- 3 「団体」とは、代表者又は責任者を有する20人以上の集まりをいう。
- 4 3Dシアターホールの利用の単位は、1回当たりとする。
- 5 ものづくり・科学体験展示ホール、科学実験室及び技術工作室は、当日に限り、再入場を可能とする。

別表第2(第6条, 第20条関係)

(平31条例6・全改)

【別記2 参照】

備考

- 1 3Dシアターの観覧は、1日につき1回を上限とする。

- 1 「大人」とは、15歳に達した日以後の最初の3月31日が終了した者のうち、「高校生」(高等学校、高等専門学校及び専修学校に在学する生徒並びにこれらに準じる者をいう。)以外の者をいう。
- 2 「高校生以下」とは、3歳以上の者で、「大人」以外の者をいう。以下同じ。
- 3 「団体」とは、代表者又は責任者を有する20人以上の集まりをいう。
- 4 3Dシアターホールの利用の単位は、1回当たりとする。

別表第2(第6条, 第20条関係)

(平31条例6・全改)

【別記2 参照】

備考 年間パスポートの有効期間は、交付の日から起算して1年間とする。ただし、有効期間の満了の日が科学館の休館日に当たるときは、その直後の休館日以外の日を有効期間の満了の日とする。

2 年間パスポートの有効期間は、交付の日から起算して1年間とする。ただし、有効期間の満了の日が科学館の休館日に当たるときは、その翌日まで
_____とする。

【別記2】

現行

区分	年間パスポート料金(1件につき)
大人	3,000円
高校生以下	1,500円
ファミリー(大人1人+高校生以下1人)	4,000円
カップル(大人1人+大人1人)	5,000円

改正後(案)

区分	年間パスポート料金(1件につき)
大人	3,000円
高校生以下	1,500円

令和4年度勝木賞授与式について

1. 目 的

本市出身の世界的な聴覚生理学者である故 勝木 保次 博士のご厚志で設けられた基金を活用し，人文及び自然科学に対する学習意欲が旺盛で成績が特に優秀な生徒に「勝木賞」を贈り，科学の発展に寄与

2. 対 象 者

小松市立中学校第3学年及び義務教育学校第9学年に在籍する生徒

3. 選 考

(1) 選考方法

学校長から推薦された被表彰対象者を勝木賞選考委員会(※)による審議を経て，教育委員会が市長と協議し決定

※ 教育関係者，学識経験者，関係行政機関により組織
審査は，次の項目に着目して実施

- ① 県・市科学作品展等への出品，入選実績及び科学への関心度合い
- ② 学習成績
- ③ 特別活動（生徒会，学級会，部活動等）でのリーダーシップ，活動等
- ④ 文化，スポーツ活動での受賞歴，実績等
- ⑤ その他総合的な人物評価

(2) 選考委員会

日 時 令和5年1月中を予定

4. 授 与 式

日 時 令和5年2月8日(金) 15時30分～
場 所 サイエンスヒルズこまつ

5. そ の 他

受賞人数	令和3年	2人	(授与式	令和4年2月24日)
	令和2年	3人	(〃	令和3年2月9日)
	令和元年	2人	(〃	令和2年2月21日)

松東みどり学園オープンキャンパスについて

広域通学モデル指定校「松東みどり学園」において、令和5年度広域通学を希望する児童，保護者を対象にオープンキャンパスを実施しました。

1. 実施日

令和4年11月12日(土) 9時30分～15時15分

2. 内 容

9時30分～11時15分	授業公開
13時00分～13時30分	学校紹介(児童・生徒)
13時30分～14時30分	記念講演(講師:松本紀生氏) 「アラスカフォトライブ」
14時45分～15時15分	広域通学制度説明

3. 参加人数・世帯

23世帯・63人

(参考) 令和3年度参加世帯・人数 19世帯・52人

4. 当日の様子



令和4年度 小松市小中学生サミット 報告書

1. 日時、会場 令和4年11月19日(土) 13:00~15:30 小松市立芦城中学校体育館

2. 参加者

宮橋小松市長、小松市議会、市PTA連合会、小中学校実行委員児童生徒(100名)、

各小中義務教育学校長、教員、保護者、市教育委員会関係者 計191名

3. 内容

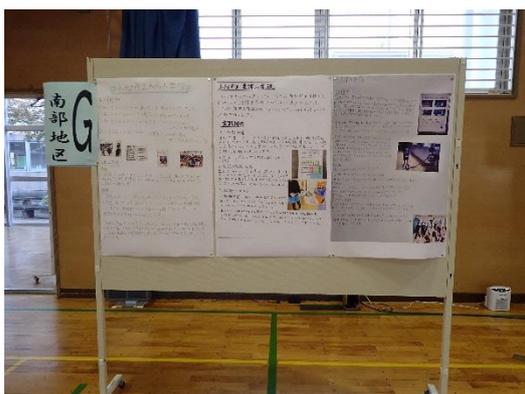
(1) 各小中学校取組発表(ポスターセッション)、感想交流・共有

中学校区ごとにパネルを用意して、自校の報告書をもとに全小中学校の児童生徒が自分たちの言葉で取組発表を行った。

※各中学校区の特徴的な取組



中学校区名	校区キーワード・主な取組
芦城中校区	○校区キーワード:「つながり」 ○中学校:「サミットラジオ」「サミット授業」 小学校:「あいさつ動画・ポスター」
丸内中校区	○校区キーワード:「ネットの利用で人間関係を壊さない」 ○中学校:「全校集会(アンケート結果)」 小学校:「わが家のきまりンピース」
松陽中校区	○校区キーワード:「友達の良いところに目を向ける」 ○中学校:「すまいるめっせえじ」 小学校:「いいところの種をまこう」
御幸中校区	○校区キーワード:「良いところ、発見」 ○中学校:「友情の宝石を磨こうプロジェクト」 小学校:「いい所見つけ」
南部中校区	○校区キーワード:「誰とでも積極的にコミュニケーションをとる」 ○中学校:「あいさつリレー」 小学校:「リアクショントーク」「あいさつビンゴ」
国府中校区	○校区キーワード:「思いやり」 ○中学校:「エンジェル週間」 小学校:「ふわふわ言葉のポスト」
中海中校区	○校区キーワード:「交流をして相手との関係を深める」 ○中学校:「未来BOX(目安箱)」 小学校:「あいさつレベルアップ動画」「学校会議」
松東みどり 学園	○校区キーワード:「早期発見」「未然防止」 ○前期・後期課程:「情報モラル集会」「いじめを未然防止するために、CMづくり」
安宅中校区	○校区キーワード:「関わり・思いやり・認め合い」 ○中学校:「ストック運動」 小学校:「あったか集会」
板津中校区	○校区キーワード:「思いやりの花畑」 ○中学校:「板津サミット」 小学校:「ルンルンタイム」「ポプラ活動」



(2) アイスブレイク

(3) 小松市いじめアンケートの結果報告

兵庫県立大学竹内和雄准教授による1学期に実施した「いじめのアンケート結果」の報告を受けた。「いじめを見たことがあるか」「いじめられたことがあるか」「いじめを見たとき、どうするか」などについて小松市の現状を知ることができた。



(4) グループディスカッション

小中学校実行委員児童生徒混合の10グループが、「いじめをなくすために」をテーマに話し合った。各グループの中学3年生の実行委員2名がグループの司会として話し合いを進行した。その後、各グループで協議したことをもとに、全体で意見交流した。その際には、実行委員児童生徒が自分のグループで考えた意見等を自分の言葉で述べる立派な姿が見られ、深まりのあるディスカッションとなった。



その後、各小中学校に分かれ、「これから学校で頑張ること」を決め全体で共有した。

(5) 感想発表

- ・中学生や他の小学生と「いじめをなくすために」をテーマに話し合うと、自分では思いつかなかった意見があったので、そのような意見を参考にして生活で生かしていきたい。
- ・ポスターセッションの時に、他の小中学校の取組を聞いて、「いい考えだな～」と共感することができ、いじめをなくすために考えることができました。

(小学校実行委員)



- ・他校の小学生や中学生と交流して、様々な立場から見える意見を聞けて自分の考えが深まった。また、ポスターセッションでは、自分の学校をいろんな人に伝えることができて良かった。
- ・普段の学校生活ではできないとても意味のある話し合いができたと思えた。って、自分と違った意見があることの大切さにも気付くことができ、活発な話し合いができました。今回のサミットで得たことを学校生活に生かし、来年また、小松をより良くするために話し合いたいです。

(中学校実行委員)

4. 今後の取組について

- ・小中学生サミットで決めた「これから学校で頑張ること」や、報告を受けた「アンケート結果」を校内で周知し、どのように取り組んでいくか話し合う。
- ・各学校で決めた取組を実践する。

生涯学習センター及び子育てセンターの指定管理者の指定について

令和4年11月に開催された令和4年度小松市指定管理者選定会において、以下のとおり指定管理者の候補者を選定した。

候補者に選定された団体は、12月議会で指定の議決を経て、指定管理者として指定される。

施設の名称	指定管理者
小松市芦城センター	公益財団法人小松市まちづくり市民財団
小松市立荒屋子育てセンター	社会福祉法人荒屋校下福祉会
小松市立向本折子育てセンター	社会福祉法人松寿園
小松市立安宅子育てセンター	社会福祉法人安宅福祉協会
小松市立日末子育てセンター	社会福祉法人末佐美福祉会
小松市立木場子育てセンター	社会福祉法人吉竹福祉会
小松市立符津子育てセンター	符津学童クラブ協議会

指定の期間：令和5年4月1日から令和10年3月31日まで

第24回日本こども歌舞伎まつり in 小松 子供歌舞伎「勸進帳」経過報告について

1. 出演者募集

役者応募数 14名

長唄・囃子方応募者数 5名

※長唄・囃子方については、こまつ歌舞伎未来塾邦楽教室、小松市立高等学校
邦楽部のメンバーも加わる。

2. 役者選考会

期日：令和4年11月12日（土）

場所：市役所 7階 会議室

3. 上演結団式

出演者、指導者、スタッフ等の関係者が集まり結団式を開催

期日：令和4年12月3日（土）

場所：第一地区コミュニティセンター

4. 稽古

○役者

稽古日：毎週土・日曜日他

場所：市役所6階和室・芦城センター等

○長唄囃子方

稽古日：毎週土・日曜日

場所：芦城センター等

5. 上演

第24回日本こども歌舞伎まつり in 小松

期日：令和5年5月4日（木祝）・5日（金祝）

会場：こまつ芸術劇場うらら 大ホール

6. 出演者

【役者】

役名	氏名	学校・学年
武蔵坊弁慶	菅原小春	第一小 6 年
富樫左衛門	鈴 葵陽	稚松小 6 年
	太田琴那	芦城小 6 年
源 義経	幅田結衣	第一小 6 年
	田中あやめ	第一小 6 年
四天王 亀井六郎	杉本凌太郎	苗代小 5 年
四天王 片岡八郎	中谷将隆	今江小 5 年
四天王 駿河次郎	釣川依沙	松東みどり 5 年
四天王 常陸坊海尊	村田楓佳	第一小 5 年
番卒 軍内	松本莉子	月津小 5 年
番卒 源内	水谷羽珠	今江小 4 年
番卒 兵内	吉井莉愛	松東みどり 4 年
太刀持 音若・口上	村田美佳	第一小 4 年
口上・後見	浅井一心	符津小 4 年

【長唄・囃子方】

担当	氏名	学校・学年
長唄	平野 勝	—
	茶谷允士	—
	中村竜規	—
	池田さくら	高校1年
	吉村千穂	松東みどり9年
	山下心愛	安宅中2年
	新倉萌々花	安宅中2年
	北川敦士	芦城中1年
	合場 琴	第一小4年
三味線	中川りつ子	—
	伊藤仁香	—
	堀 香澄	—
	蓮田梨乃	—
	街道葉奈	高校3年
	北川詩乃	高校2年
	黒木七楓	高校2年
	高橋好美	高校2年
	岡田真希	高校1年
	西 真央	高校1年

担当	氏名	学校・学年
大鼓	光安晴香	高校2年
	武田健汰	丸内中2年
	渡辺ちひろ	芦城中1年
小鼓	中谷隆汰	高校1年
	平井悠之助	松陽中3年
	千代歩奈	丸内中3年
	若林茉優	芦城中2年
	松本香穂	南部中2年
	安田有沙	松陽中1年
	真田愛里	丸内中1年
	浅井結希	南部中1年
	北 薫音	稚松小6年
	中谷紫音	稚松小6年
	武田厚志	稚松小6年
	浜野沙衣	芦城小4年
笛	山岸優来	芦城小6年
	木村雪乃	芦城小6年
	中川りさ	向本折小5年

令和4年度小松市社会教育大会について

1. 趣旨

社会教育に関わる団体が一堂に会し、互いに称え、共に学び、共有することで、小松市の社会教育、生涯学習を推進するとともに、地域の活性化にも資する。

2. 日時

令和5年2月11日（土・祝） 13:30～

3. 会場

こまつ芸術劇場うらら 小ホール

4. 日程

時間	内容
13:30～	■社会教育賞・スマイルハート賞贈呈式 開式 選考経過報告 式辞（市長） 挨拶（教育長） 表彰状授与 祝辞（議長） 謝辞 閉式
14:00～	■活動発表 スマイルハート賞受賞団体活動発表 社会教育団体活動発表
14:30～	■基調講演 講師 公立小松大学 学長 山本 博 氏

5. 被表彰者

小松市社会教育賞・・・3名 小松市スマイルハート賞・・・2団体

令和4年度 芸術コース体験入学(音楽) アンケート結果

参加生徒数：24名 欠席1名（小松12 加賀1 能美5 白山3 野々市2 金沢1）

回答数：24

■この体験入学はどこで知りましたか？○をつけてください。（複数可）

- （11）中学校の掲示板
- （9）先生から聞いた
- （7）先輩から聞いた
- （5）市立高校HPをみた
- （3）その他 *家族から、10月の体験入学で、友人から、定演のパンフから

■体験入学に参加した理由はなんですか？○をつけてください。（複数可）

- （18）小松市立高校芸術コース受験を考えているから
- （3）いろいろな学校を見てみたかったから
- （2）先生や家族に勧められたから
- （2）友達に参加したから
- （2）その他 *兄弟が在籍している、音楽が好きなので

■体験入学はどうでしたか？

- （24）よかった
- （0）普通
- （0）良くなかった

■進路選択について今の気持ちに一番近いもの1つに○を付けてください。

- （13）小松市立高校芸術コースへ進学したいと思っている。
- （2）迷っている…小松市立芸術コース or 本校普通科
- （6）迷っている…小松市立芸術コース or 他校
- （1）迷っている…小松市立芸術コース or 他校の芸術コース
- （1）他校にしようと思っている
- （1）まだあまり考えていない

■感想・自由記述欄

●コースの内容が色々知れてよかった●先生や先輩方が優しくおもしろかった●楽しそうな学校だと思った●レッスンも合唱体験も楽しかった●ミニコンサートがすてきでした●想像以上に楽しく前よりも芸術コースに入りたいという気持ちが高まった●自分にあっていると感じた●芸術コースで学び成長したい思いがさらに強まった●小松市立高校の良さがわかった、今後の進路選択に活かしていきたい●専攻楽器だけでなく合唱体験もできて楽しかった●ミニコンサートがすごかった●普通科とはちがった授業内容ですごく楽しそう●個人レッスンや少人数での授業があるのがよい●合唱をみんなで歌うのがとても楽しかった●やはり音楽は素敵だと思った●楽器をもっと上手になりたいと思っていた私にとってピッタリな学校です●色んな体験ができて本当によかった

令和4年度 芸術コース体験入学アンケート（美術専攻）

中学校名（加賀市3校9人／小松市6校15人／能美市3校3人／白山市2校2人／川北町1校1人／県外1校1人） お名前（参加生徒数31名／保護者20名）

1、この体験入学をどこで知りましたか？（をつけて下さい。複数回答可）

- 学校の掲示物 16名 先生から聞いた 12名 先輩から聞いた 1名
市立高校HP 2名 その他 1名（親）

2、参加した理由は？（をつけて下さい。複数回答可）

- 小松市立高校芸術コース受験を考えているから 22名
いろいろな学校をみてみたかったから 6名
先生や家族に勧められて 1名
友達が参加したから 1名
その他 3名

（夏の体験が楽しかったから／普通科と迷っているから／夏の体験に参加できなかったから）

3、講座の内容はいかがでしたか？（をつけて下さい。複数回答可）

- 分かりやすかった 30名 分かりにくかった なんともいえない
役立ちそう 18名 役立たない
その他（ ）

*こんな講座がある良いと思うものがあれば記入して下さい

（ ）

4、進路選択について今の気持ちに一番近いものに一つをつけて下さい。

- 小松市立高校芸術コースへ進学したいと思っている 15名
迷っている⇒小松市立高校芸術コース or 小松市立高校普通科 5名
迷っている⇒小松市立高校芸術コース or 他の高校 7名
迷っている⇒小松市立高校芸術コース or 他の高校の芸術系 1名
他の高校にしようと思っている 1名
まだ考えていない 1名

5、体験入学の感想や質問を自由に書いて下さい。

・楽しかった／・最高／・難しかった／・デッサンについていろいろ知れて楽しかった
・デッサンが楽しいと思えた／・受験に役立ちそう／・描き方が分かった／・先輩たちは入試に何を描いたのか？（*配布プリントに過去問題掲載）／・丁寧に教えてくれて分かりやすかった／・いい体験になった／・いろんな絵を見ることができて良かった／・アドバイスが的確だった／・面白かった／・情報やデッサンの仕方が分かった／・先輩たちが優しくかった／
（無記入2）

ありがとうございました。

芸術コース「ミューズコンサート」「卒業制作展」について

本校芸術コース（音楽専攻生・美術専攻生）の高校3年間における成果を発表し、更なる研鑽を図るため、下記のとおり卒業演奏会および卒業制作展を開催します。

第30回ミューズコンサート

- 日 時 令和4年12月17日（土） 17時～19時
- 会 場 石川県こまつ芸術劇場うらら大ホール
- 出 演 小松市立高等学校普通科芸術コース音楽専攻生13名
- 内 容 管楽器・打楽器・声楽の独唱奏、音楽専攻生全員による合唱

第30回卒業制作展

- 会期・会場 ○令和5年1月7日（土）～29日（日）
宮本三郎美術館 ※7日（土）ギャラリートーク開催予定
- 令和5年1月30日（月）～2月3日（金）
小松市役所エントランスホール
- 令和5年2月10日（金）～3月1日（木）
小松市立高等学校エントランスホール
- 出 展 小松市立高等学校普通科芸術コース美術専攻生13名
- 内 容 油絵4名、日本画3名、デザイン6名の卒業制作を展示